

Dr.Horiguchi の健康コラム No.47(2017.10.11)

ガン細胞のふしぎ

私たちの身体は、頭のとっぺんから足先まで、すべて細胞でできています。その数は、一人の身体で 60 兆～100 兆個とも言われています。それで、私たちが病気になるとしたら、それは細胞が病気になるということです。こんにち 2 人に 1 人がガンになると言われていますが、ガン細胞も正常細胞から変化したものです。

ガン細胞は、正常細胞への血流が慢性的に悪くなり、かつ細胞が酸化と酸性の環境にどっぷりとつかったために発生します。

その結果、ガン細胞は酸素がなくても生きられるようになります。また、酸素なしでエネルギーを作らなければならないので、糖분을正常細胞の 10～15 倍食べます。しかし、仮にガン細胞に酸素を十分与えたとしても、酸素を使わないと考えられます。通常は酸素を使う方が、とてもエネルギー効率が良いのですが…ここがガン細胞のふしぎなところです。

それでは、このようなときに行うべきことは何か？ガン細胞を正常細胞に戻すことは不可能なので、正常細胞をさらに正常化させることです。そして、とても新陳代謝の良い正常細胞たちが集まって、ガン細胞を取りかこみ、ガン細胞を消滅させることです。そのために血液循環をよくして、酸素を十分に与えること、さらに細胞内でエネルギーを作るときに必要な成分を与えることです。前者は、自律神経を整えて血行を促すギャバ(γ-アミノ酪酸)、酸素を供給するスクアレンです。

後者は、L-カルニチン、Co エンザイム Q10、α-リポ酸、ビタミン B 1、パントテン酸などです。

日頃から食事や食品でこれらをしっかりと摂ってください。

**正常細胞の代謝をさらに良くして、
ガン細胞を包囲するとガン細胞は消滅する**

